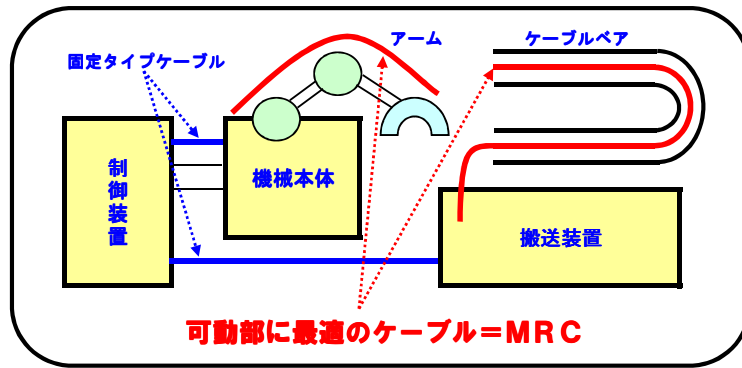


# ロボットケーブルには 阪神のMRCシリーズ



## 使用例



1. 高性能なロボットケーブルを  
ご要望に対応出来るラインナップで  
UL、CE規格品など各種サイズをご用意
2. 優れた経済性、高いパフォーマンス
3. 豊富な実績による高い信頼感
4. 即納体制の充実

ISO9001 (JQA QM3281)  
ISO14001 (JQA EM0835)

阪神電線株式会社 電線事業部

# 阪神電線株式会社

## MRCシリーズ

特殊軟銅より線（ローブより線を採用）高屈曲性を実現

RoHS対応

### 製品ラインナップ

基本構成 導 体：特殊軟銅より線  
絶縁体：耐熱柔軟性ビニル  
シース：耐熱（耐油）柔軟性ビニル



### MRC UL20276

規格	導 体			絶縁体		対応可能 線心数	定格電圧	耐熱	在庫
	サイズ AWG	構成 (本/mm)	外径 mm	厚さ mm	外径 mm				
MRC UL20276	24	6/ 18/0.05	0.7	0.25	1.2	2~40心	30V	80°C	○
	22	6/ 11/0.08	0.8	0.25	1.3	2~40心	30V	80°C	○
	20	6/ 18/0.08	1.1	0.25	1.6	2~40心	30V	80°C	○
MRC UL20276 SB付	24	6/ 18/0.05	0.7	0.25	1.2	1~25P	30V	80°C	○
	22	6/ 11/0.08	0.8	0.25	1.3	1~25P	30V	80°C	○
	20	6/ 18/0.08	1.1	0.25	1.6	1~25P	30V	80°C	○

### MRC UL2464

規格	導 体			絶縁体		対応可能 線心数	定格電圧	耐熱	在庫
	サイズ AWG	構成 (本/mm)	外径 mm	厚さ mm	外径 mm				
MRC UL2464	22	6/ 11/0.08	0.8	0.45	1.7	2~40心	300V	80°C	製作品
	20	6/ 18/0.08	1.1	0.45	2.0	2~40心	300V	80°C	○
	18	6/ 28/0.08	1.3	0.45	2.2	2~40心	300V	80°C	○
	16	6/ 44/0.08	1.7	0.45	2.6	2~30心	300V	80°C	○
MRC UL2464 SB付	22	6/ 11/0.08	0.8	0.45	1.7	2~40心	300V	80°C	×
	20	6/ 18/0.08	1.1	0.45	2.0	2~40心	300V	80°C	○
	18	6/ 28/0.08	1.3	0.45	2.2	2~40心	300V	80°C	○
	16	6/ 44/0.08	1.7	0.45	2.6	2~30心	300V	80°C	○

### MRC UL2501

規格	導 体			絶縁体		対応可能 線心数	定格電圧	耐熱	在庫
	サイズ AWG	構成 (本/mm)	外径 mm	厚さ mm	外径 mm				
MRC UL2501	18	6/ 28/0.08	1.3	0.85	3.0	2~20心	600V	105°C	○
	16	6/ 44/0.08	1.7	0.85	3.4	2~16心	600V	105°C	○
	14	6/ 69/0.08	2.1	0.85	3.8	2~10心	600V	105°C	○
	12	6/ 71/0.10	2.6	0.85	4.3	2~ 4心	600V	105°C	△
	10	6/112/0.10	3.3	0.85	5.0	2~ 4心	600V	105°C	△
MRC UL2501 SB付	18	6/ 28/0.08	1.3	0.85	3.0	2~20心	600V	105°C	○
	16	6/ 44/0.08	1.7	0.85	3.4	2~16心	600V	105°C	○
	14	6/ 69/0.08	2.1	0.85	3.8	2~10心	600V	105°C	△
	12	6/ 71/0.10	2.6	0.85	4.3	2~ 4心	600V	105°C	△
	10	6/112/0.10	3.3	0.85	5.0	2~ 4心	600V	105°C	製作品

\* 通常在庫ですが、心数によって製作品も有りますのでお問い合わせ下さい。

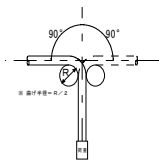
\* 上記以外の線心数等も対応可能です。

\* 固定タイプも各種在庫対応しております。

### 技術資料

#### 移動性能評価試験

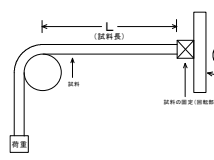
★ 左右屈曲試験... 1000万回以上試験中断(実測データ)



【試験条件】

完成品より約1mの試料を取り、これを左図の屈曲試験装置の片側に固定する。他端には、ケーブル外径による適当な荷重、移動速度を設定し、所定の回数移動させる。  
所定回数移動後には、各線心に導通があること、線心間に短絡のないこと、被覆等に著しい損傷のないことを確認する。

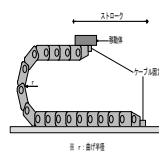
★ 検回試験試験... 1000万回以上試験中断(実測データ)



【試験条件】

完成品より約1.5mの試料を取り、これを左図試験装置の回転部に固定する。左図中のLは基本的に1mの設定とし、他端にはケーブル外径による適当な荷重をかける。移動速度は、30回/分とし、所定の回数移動させる。  
所定回数移動後には、各線心に導通のあること、線心間に短絡のないこと、被覆等に著しい損傷のないことを確認する。

★ ケーブルベア移動試験... 1000万回以上試験中断(実測データ)



【試験条件】

完成品より約2.0mの試料を取り、これをケーブルベアに挿入し、移動中、ケーブルが互いに干渉しないように配線する。移動速度は30回/分とし、所定の回数移動させる。  
所定回数移動後には、各線心に導通があること、線心間に短絡のないこと、被覆等に著しい損傷のないことを確認する。

\* 弊社の試験場のデータで有り、保証するものではありません。

#### お問い合わせ

